

しよしかんてつ 初志貫徹

「遠慮近憂（えんりよきんゆう）」（論語）とは「先のことを考えて行動しないと、必ず急な心配事が起こる。」の意味です。※先月の前期期末テストや英語チャレンジプロジェクト、八代中体連駅伝大会もよい準備が結果に繋がる。

学校教育目標

夢と志ともら、実現に向かって
自ら努力し続ける生徒の育成

八代市立第四中学校だより

第7号 令和5年10月3日

文責 校長 沖田 龍藏

体育大会の団結を学校生活に！総合優勝は青団、応援の部赤団、横断幕黄団、団結賞1の1受賞！



先月の体育大会では、「Next Stage～貫く信念 共に挑戦～」を大会スローガンに掲げ、約10日間余り、青団 萩本団長、赤団 林田団長、黄団 吉坂団長を中心に、夏休みの残暑厳しい中から、応援団練習や横断幕制作に3年生を中心に一生懸命に取り組みました。4年ぶりに、八代市教育委員会 中教育部長はじめ、多くの地域の来賓の皆様をお招きした当日は、競技、演技の部において、四中生が「切磋琢磨」

し、感動的な大会を創り上げていました。今年は体育大会後に前期期末テストもあり、体育大会練習と家庭学習の両立は、たいへんきつかった毎日だったと思いますが、「文武両道」をやり抜いてくれました。その苦難を乗り越えていく過程で、自信はつくものと思っています。素晴らしい体育大会となったのは、泉実行委員長をはじめ、生徒会執行部が団長とともにリーダーシップを発揮し、練習のときから生徒主体のものに高めてくれたおかげです。そして、大会当日に向けて、橋本会長はじめ四葉会役員、愛校作業委員、保護者有志の皆様には、除草作業の環境整備や駐車場整理等をお大変お世話になり、改めて感謝申し上げます。

次なる目標は、チーム四中で出場する5日の八代中体連駅伝大会、本日の英検ⅠBAへのチャレンジ、3年スケッチ大会（八代城跡）、文化祭・合唱コンクール等です。さらなるチームやクラス、学年の団結を高め、行事をとおして大きく成長することを期待しています。早速、音楽の時間や昼休み等に合唱コンクールの歌声が校内に響いています。また、3年生は10月24日・25日には県共通テストがありますが、授業と家庭学習を連動させてよい準備をしておいてください。

「真の四中生になろう」を合い言葉に体験活動を行った芦北での1年集団宿泊教室！

1年生は、9月27・28日の1泊2日、あしきた青少年の家で各種の活動（マリン活動・ビンゴゲーム等）と学習をとおして、学年の絆を深めてきました。特に、水俣病問題学習では、語り部の緒方正実さんから、「水俣病はメチル水銀が原因で発生した公害病であり、正しい知識をもつことが大切である。」「正しい知識がないから、移るなどの相手を悲しませる差別発言が出る。」「人をいじめたら、自分もそれ以上に苦しめられることになる。」

「今後、公害を出さない環境を自分の事として考え行動していくことや人生で乗り越えられそうにない困難な壁にあたったときは、誰かに相談することや正直に誠実に対処することの大切さ」等、多くのことを共に学びました。2年生も12月の修学旅行で訪れる広島の平和学習や京都の世界遺産等についてすでに意欲的に学習しています。

※活躍の詳細は「**八代市立第四中学校 HP**」で！

